

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
遺伝子栄養学 (食と遺伝)		進士 ひとみ	講義	1	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件				
学習目標	栄養士・管理栄養士として幅広いニーズに対応するために、遺伝子工学の基礎を学び応用についての知識を習得するとともに、遺伝子組み換え食品の現状を理解する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	遺伝と遺伝子・染色体	遺伝の基礎となる遺伝子・染色体について			
2	DNA の複製・転写・翻訳	遺伝情報の発現について			
3	遺伝子組み換え技術	基礎的な遺伝子組み換え技術について			
4	クローン技術	基礎的なクローン技術について			
5	遺伝子組み換え食品とクローン食品	遺伝子組み換え技術・クローン技術を用いた食品			
6	遺伝子組み換え食品・クローン食品の問題点	上記食品の安全性などにおける問題点			
7	遺伝子工学の医療への応用	遺伝子治療、再生医療への応用			
8	栄養と遺伝子発現	種々の栄養素の遺伝子発現に対する影響			
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
参 考 書	上田隆史編 「管理栄養士養成シリーズ 生化学」化学同人 2009				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	予習、復習を必ず行うこと。				
評価の方法と時期	以下の比率で評価する。授業態度(20%)、出席回数(20%)、定期試験(60%)。				